



宮崎市立佐土原小学校 4年生

景観教室レポート



「景観（けいかん）」とは、海、山、川などの自然、建物、道路など、私たちが目にするまちなみの姿です。また、まちなみの雰囲気や文化・歴史など、心に残るものも景観です。

佐土原小学校では、平成25年5月・6月に、宮崎市景観課と(社)宮崎県建築士会の皆さんの協力のもと、4年生（61名）を対象とした景観教室を計3回おこないました。景観を学ぶことで自分たちのまちについて知り、将来のまちなみの姿について考えました。

第1回「景観を知る」 5月21日（火）1・2時間目

■ 景観に関する基本的な学習

前半は「景観とは何？」という内容で建築士会の工藤さんより、景観についての基礎的な授業が行われました。

★授業のポイント

景観をつくっているもの： 自然・建築物・看板・産業（農業や工業）・芸術・歴史・・・



建築物（県庁本館）



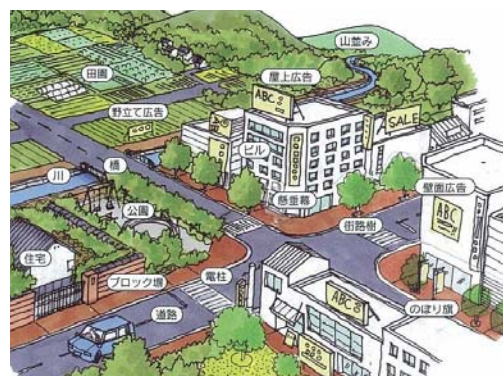
自然・道路（ヤシの並木道）



産業（田野町の大根やぐら）

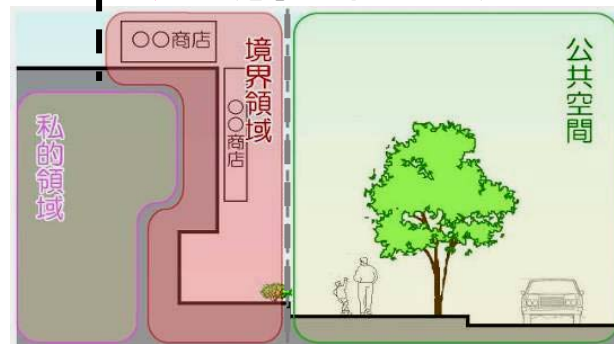


歴史（高岡町の石垣と武家門）



まちにはどのようなものがある？

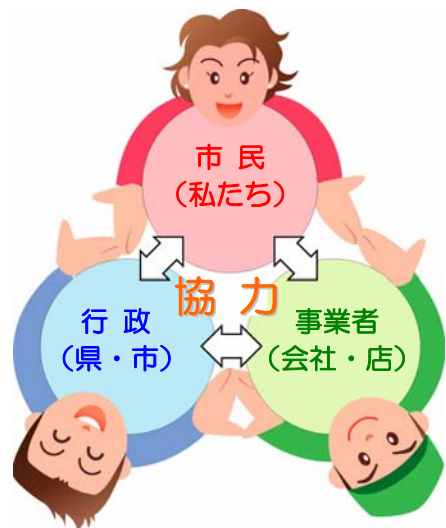
景観では、みんなの空間（道路から見えるはんい）



一人ひとりの財産（家・商店・庭など） ←→ みんなの財産（道路・公園など）

景観 = みんなの宝もの

- ・ まちの顔・特色
- ・ みんなで力をあわせてつくるもの・・・まもるもの



授業をしていただく建築士会の工藤さん



みんな興味津々で聞いています！

■ マインドマップづくり

後半は、「マインドマップ（連想図）」づくりです。マインドとは「心」、マップは「地図」。つまり、佐土原について心の中で思っている言葉を地図のように自由に書いて、佐土原のイメージをふくらませます。その結果、各班100～200個くらいの言葉を書き出してもらいました。また、そこで出た言葉を使って3日目に行う予定の「景観カルタ（5・7・5）づくり」の練習をしました。



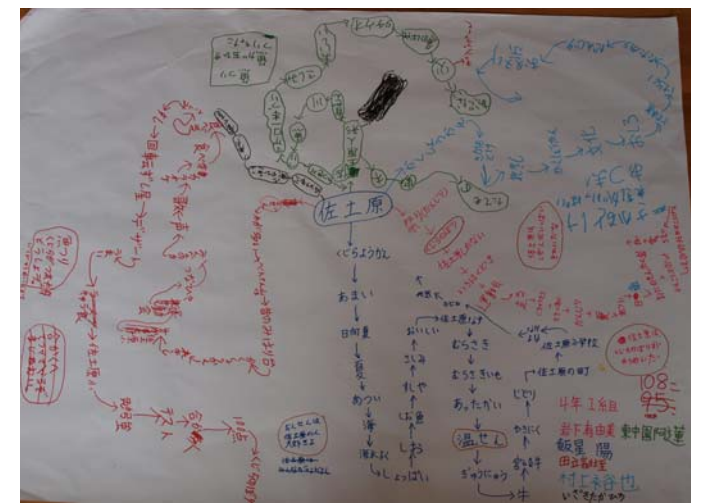
みんなで話し合い、どんどん言葉が出てきています！



出た言葉の数と、班の中で一番いいと思った句をひとつずつ発表してもらいました。



出来上がったマインドマップ。「佐土原」で思いつく言葉をたくさん書いてもらいました！
佐土原といえば・・・鶴松館、だんじり（まつり）、鯨のぼり、佐土原人形・・・



第2回「景観を調べる」 5月29日（水）3・4時間目

■ まち歩き調査

景観教室、第2回目はまち歩きです。

いつも見慣れている小学校周辺のまちなみを観察し、「好き、大切にしたい、守りたい」景観を探しました。建築士会の皆さんと一緒に楽しく調査した結果、これまで気づくことのなかった新たな発見がたくさんありました。



まち歩きの様子。まちの人たちに話を聞いたり、まちの歴史を学んだり、太陽が照りつける暑い日でしたが、みんな元気に歩いていました。

★まち歩きで見つけた色々な景観



佐土原小学校の正門

旧阪本家住宅（商家）

佐土原名物「鯨ようかん」の看板

木でできた昔ながらの酒屋さん

★まち歩きのまとめ①

まず、歩いたルートマップに記載し、良い景観、佐土原らしい景観を記入し、景観マップを作成しました。



★まち歩きのまとめ②

そしてその中から「佐土原の残したい風景・景観」を1つ選び、班ごとに発表しました。



地図の周りには、「鯨ようかんのお店」、「佐土原人形が飾ってある」、「古い塀がある家」など、佐土原らしいキーワードが書かれ、まち歩きの中で自分たちの住むところの良さを、たくさん発見できたようでした。

マップの周りには言葉がびっしり！

第3回「景観を表現する」 6月4日（水）2・3時間目

■景観マップに写真を貼ろう！

最初は、前回の授業でつくった景観マップに、まち歩きのとときに撮った写真を貼っていき、景観マップを完成させました。



書いた言葉に関連した写真を選んで、切って、貼って…
みんなの景観マップがさらにわかりやすくパワーアップ！

■「景観カルタ（5・7・5）」をつくろう！

次に、景観マップで出てきた言葉を使って、佐土原にまつわる5・7・5をつくってもらいました。そしてその中から一番いいと思った5・7・5をみんなで選びました！



つくった5・7・5を並べて、みんなで選考中。建築士会の方々も一緒にぐるぐる回ってます！

人気の句の周りにだんだん人が集まってきたぞー！

■優秀賞決定！

生徒さん、担任の先生、建築士会の方々全員による厳正なる選考の結果、優秀賞が以下の2つに決定しました。

- ・ だんじりは あついおまつり しんけんしょうぶ
- ・ がっこうの もんはかがやく キラキラだ

■景観教室のまとめ

最後に、工藤さんから景観教室のおさらいがありました。景観とは何かを学べたと共に、この授業を通して、みんな佐土原のことをもっと好きになってくれたようです。

★景観教室を終えて…皆さんの感想（一部を紹介します）

- ・ 僕は景観教室を習って、自然や古い建物がいっぱいあることを知りました。これからも、もっと景観のことを知りたいです。ありがとうございました。
- ・ 私の好きな景観は阪本家です。なぜなら昔からある家で、昔の物がたくさんおいてあるからです。佐土原のまちを探検して、いろんなことが知れて楽しかったです。
- ・ まちにはいろんな景観があることがよくわかりました。これからもいろいろなところの景観を見つけて、みんなに教えてあげたいと思いました。ありがとうございました。
- ・ 佐土原には、古い建物やしろあとなど、昔のものがあるので、それを大切にしていきたいです。

佐土原小学校のみなさんへ

景観教室で、初めて「景観」という言葉を知り、まちなかのたくさんの宝物に気づき、最後には「景観カルタ」をつくりました。たくさんのことを発見し、感じたことを自分の言葉で、五・七・五にすることは、とても難しかったと思います。それでも、みなさんが楽しく、真剣に考え、発表してくれたことは、とてもうれしかったです。

景観教室を通して、佐土原の歴史を少し学びました。佐土原小学校は、その昔、佐土原城の城内の大手門のすぐ近くにありました。まちに出ると、昔の道の形や堀のあとなども残っていました。今みなさんが暮らしているまちの景観は、新しく造られたものもありますが、ず〜っと昔の人々から受け継がれているものもたくさんあるのです。

みなさんが大きくなった時のまちはどうなっているのでしょうか？そんなことを考えながら、これからも佐土原の宝物をたくさん発見し、お友達や大人に自慢してもらえると嬉しいです。

宮崎県建築士会 工藤 登紀子

受賞した二人に「木メダル」を授与。おめでとう！